

八木道夫画伯から「ご長寿の肖像画寄贈」 ～半世紀以上に渡り、肖像画を寄贈～

やぎ みちお
焼津市出身の洋画家・八木道夫画伯から、故郷・焼津への恩返しとして、今年度も市内のご長寿4名の肖像画を敬老の日〈9月21日（祝・月）〉に合わせて寄贈していただきます。

この肖像画は、八木画伯が、洋画家業の傍ら、自分を育ててくれた故郷への恩返しと感謝の気持ちを込めてご厚意で毎年書き続けているものです。ご家族から借りた写真やエピソードをもとに、描き上げていただいております。

寄贈は、昭和49年(1974年)から始まっており、今年で53年目、延べ187枚となります。

■肖像画寄贈式

八木画伯から肖像画4枚を寄贈していただきます。

日時 9月2日(水) 午後1時～1時30分

場所 市役所本庁舎4階 市長室

出席者 八木道夫画伯、市長 ほか

※肖像画の贈呈対象者は、「寄贈式」には出席しません。

肖像画の今年度贈呈対象者 ※敬称略。カッコ内は寄贈日現在の年齢。

寺尾いね(103)、小長谷れい(103)、水谷きと(103)、松永きん(103)

※対象者には、後日、市から肖像画をご自宅等にお届けします。



昨年の様子

八木道夫氏プロフィール（洋画家/やいづ親善大使）

焼津市小川生まれの洋画家。聴覚に障害を持ちながらも中央画壇で活躍し、国内外の絵画展で数多くの賞を受賞。現在、富士河口湖町にアトリエを構えて意欲的に創作活動をされています。昭和49年(1974年)から焼津市内のご長寿の肖像画寄贈を続けられており、この功績から、平成27年(2015年)5月にやいづ親善大使に任命、令和5年(2023年)に焼津市特別表彰（篤行賞）を受賞されています。



問合先

焼津市健康福祉部 高齢者福祉課 高齢者福祉担当 田中・小長谷
Tel054-626-1117 FAX054-621-0034